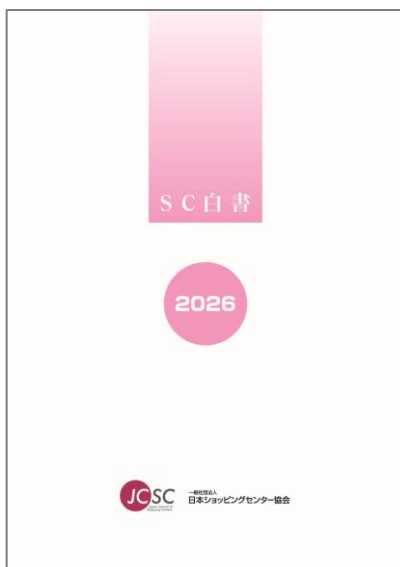


最新刊『SC白書2026』 6/1発行

データでみるショッピングセンター業界の最新動向、デジタル版を無料公開

一般社団法人日本ショッピングセンター協会(会長:菰田 正信)は、『SC白書2026』を2026年6月1日に発行いたしました。本書では、「2025年のショッピングセンター(以下、SC)業界動向」として、2025年の国内SCのオープンや現況(2025年のSC売上げ状況、SC総数・総売上高等)を掲載。また、「SC賃料・共益費調査結果概要」「海外のSC概況」は専門家寄稿により詳しく解説しています。統計データも充実しており、SC経営指標としてご活用いただけます。



<コンテンツ>

- I 2025年のSC業界動向
 - 1. 2025年オープンSC
 - 2. SCの現況
 - 3. SC賃料・共益費 2025(2024年実績)調査結果 概要
 - 4. 人材確保に関する定量調査結果 概要
 - 5. SCにおけるエネルギー量実態調査 2025結果 概要
- II 商業施設事業者における業務での生成AI活用の実態調査
- III 海外のSC概況
 - 1. 米国の市場動向・SC概況
 - 2. 東南アジアの市場動向・SC概況(マレーシア・カンボジア)
- IV 資料編
 - 1. 時系列データにみるSC
 - 2. 都道府県・政令指定都市別 SC数・店舗面積
 - 3. 都道府県・市区町村別SC一覧

■ 見どころ・読みどころ

- ☞ 2025年末時点のSC総数は3,013(前年比▲52)
- ☞ 2025年のSC総売上高は統計開始(1975年)以来最高の33兆1,238億円(前年比+2.7%)
- ☞ 2025年は18SCがオープン。都市規模別では大都市9、中都市6、小都市・町村3
- ☞ SC協会としてはじめて、SC業界における生成AI活用の実態調査を実施。業務利用経験では75%に達する

■ 「デジタル版」を無料公開

- ☞ デジタル版は協会WEBサイトにて無料公開しております。

https://www.jcsc.or.jp/sc_data/data/overview



デジタル版はこちら

- ☞ 印刷書籍版は当協会WEBサイトよりご購入いただけます。

(仕様 A4判/モノクロ/75ページ)

頒布価格(税込) 会 員:1,980円、会員外:3,080円

※送料(税込):1冊あたり180円、4冊以上を同時注文いただいた場合 1冊あたり600円

https://www.jcsc.or.jp/sc_magazine/books#hakusyo



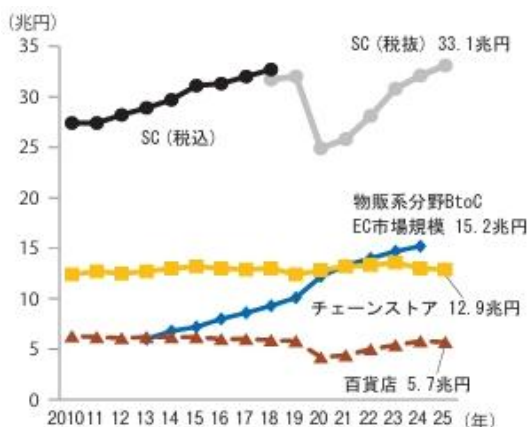
購入はこちら

<SC白書に関するお問い合わせ>

情報・リレーション部 調査担当 菰田(こもだ)、木口
TEL 03-5615-8524 / Mail research@jcsc.or.jp

※「SC白書2026」より抜粋

SCおよび関連業界の売上高推移



(注)・SCは2019年以降、税抜の売上高を公表するように改めた。
 ・EC市場規模の2025年の数値は未公表。
 (出所) SC：日本ショッピングセンター協会
 百貨店：日本百貨店協会
 チェーンストア：日本チェーンストア協会
 EC市場規模：経済産業省「電子商取引に関する市場調査」

2025年のSC総売上高は33兆1,238億円で、前年比2.7%増加。過去最高の売上高(税抜)となった。特に大都市部・中心地域のSCではインバウンド売上の効果が比較的大きかった。

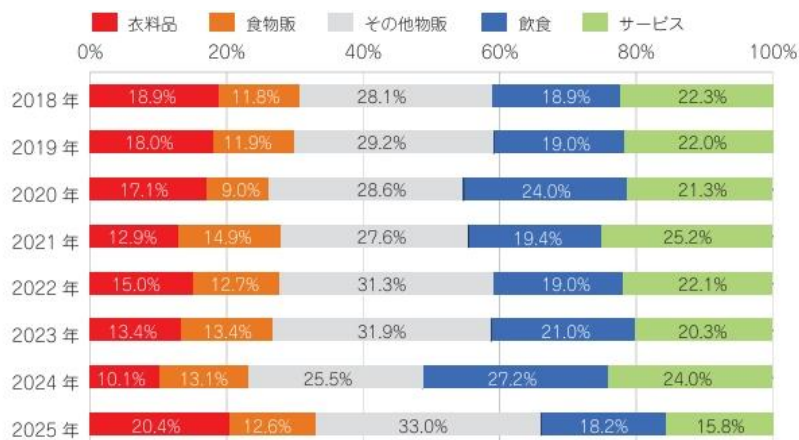
新規オープンSC数および総SC数の推移



2025年は18SCがオープン。近年、新規オープン数は減少傾向にあるが、2025年は前年(38SC)のおよそ半数となり、統計開始(1975年)以来最少となった。

総SC数は3,013SC。2018年の3,220SCをピークに7年連続の減少となった。

新規オープンSCのテナント数の業種別構成比推移



(注) この構成比は業種別のテナント数の構成比であり、面積の構成比ではない。

2025年新規オープンSCの衣料品テナントの割合は20.4%、物販3業種の合計も66.0%となり、データがある2009年以降でもっとも高い割合となった。